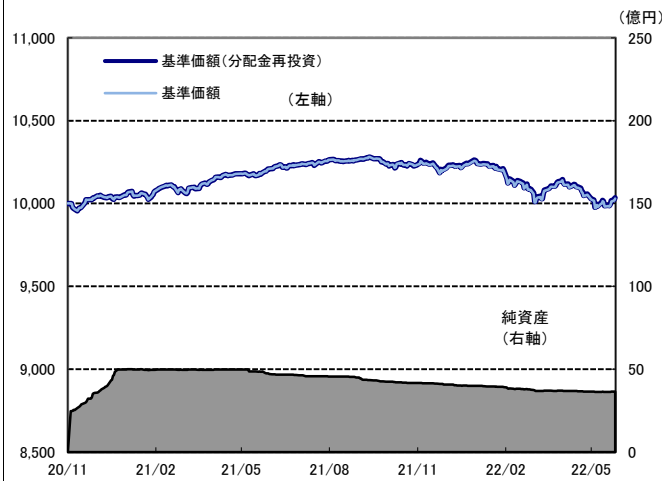


運用実績

2022年5月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	10,029 円
※分配金控除後	
純資産総額	36.4 億円

- 信託設定日 2020年11月9日
- 信託期間 2023年11月8日まで
- 決算日 原則11月8日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率	
期間	ファンド
1か月	-0.1%
3か月	-0.8%
6か月	-1.7%
1年	-1.6%
3年	-

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に選った期間としております。

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2021年11月	5 円
-	-
-	-
-	-
-	-

設定来	0.3%
設定来累計	5 円

設定来=2020年11月9日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2022年5月31日 現在

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
イギリス	16.3%
フランス	15.5%
オランダ	12.7%
アメリカ	12.3%
イタリア	8.7%
その他の国・地域	29.0%
その他の資産	5.6%
合計	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

業種別配分	
業種	純資産比
金融	53.3%
公益事業	18.0%
コミュニケーション・サービス	11.5%
一般消費財・サービス	10.3%
素材	1.3%
その他の業種	0.0%
その他の資産	5.6%
合計	100.0%

格付別配分	
格付	純資産比
AAA	0.0%
AA	0.0%
A	11.8%
BBB	65.6%
BB以下	17.0%
その他の資産	5.6%
合計	100.0%

・格付はS&P社、ムーディーズ社、フィッチ社のいずれかの格付機関の最も高い格付によります。

ポートフォリオ特性値	
平均直利	5.2%
平均最終利回り	4.7%
平均デュレーション	0.9 年
(ご参考)為替ヘッジコスト・プレミアム(年率)	-0.9%

・上記のポートフォリオ特性値は、組入債券の各特性値(直利、最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したものと(現地通貨建て)です。
・デュレーションは、金利がある一定の割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標です。
・コール日が設定されている債券の最終利回り・デュレーションについては、次回コール日において繰上償還されるものとして算出したものです。
・為替ヘッジコスト・プレミアムは、各通貨の3か月フォワードレートから算出した対円為替ヘッジコストの概算値(年率換算)を通貨別構成比率で加重平均したものです。ヘッジコストの場合はマイナス、ヘッジプレミアムの場合はプラス表記になります。

為替ヘッジ比率	97.5%
---------	-------

債券の配分比率	
ハイブリッド証券(除くCoCo債)	74.3%
ハイブリッド証券(CoCo債)	20.1%
その他の債券	0.0%
その他の資産	5.6%
合計	100.0%

通貨別配分(為替ヘッジ前)	
通貨	純資産比
アメリカ・ドル	50.5%
ユーロ	38.9%
イギリス・ポンド	10.5%
その他の通貨	0.1%
合計	100.0%

組入上位5銘柄

2022年5月31日 現在

銘柄	国・地域	業種	利率	組入銘柄数: 31 銘柄	
				次回コール日	純資産比
フランス電力	フランス	公益事業	5.250%	2023/1/29	6.2%
フォルクスワーゲンインターナショナルファイナンス	オランダ	一般消費財・サービス	5.125%	2023/9/4	6.0%
シティグループ	アメリカ	金融	5.950%	2023/1/30	5.6%
エネル	イタリア	公益事業	8.750%	2023/9/24	5.3%
チューリッヒ・ファイナンス	イギリス	金融	6.625%	2022/10/2	4.5%
合計					27.7%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

この報告書は、ファンドの運用状況をお伝えすることを目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。当ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

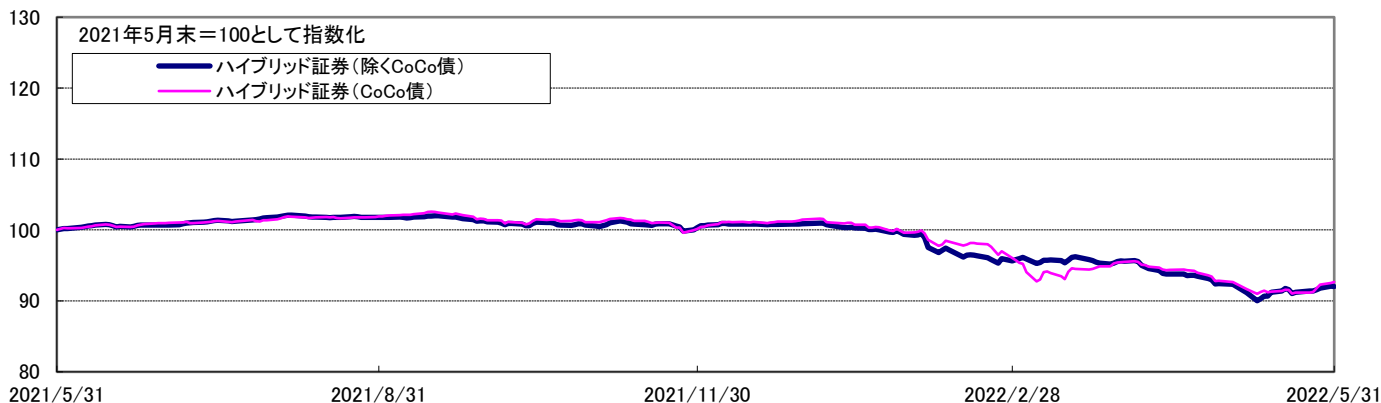
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ハイブリッド証券、通貨別対円為替ヘッジコスト／プレミアムの推移

2022年5月31日 現在

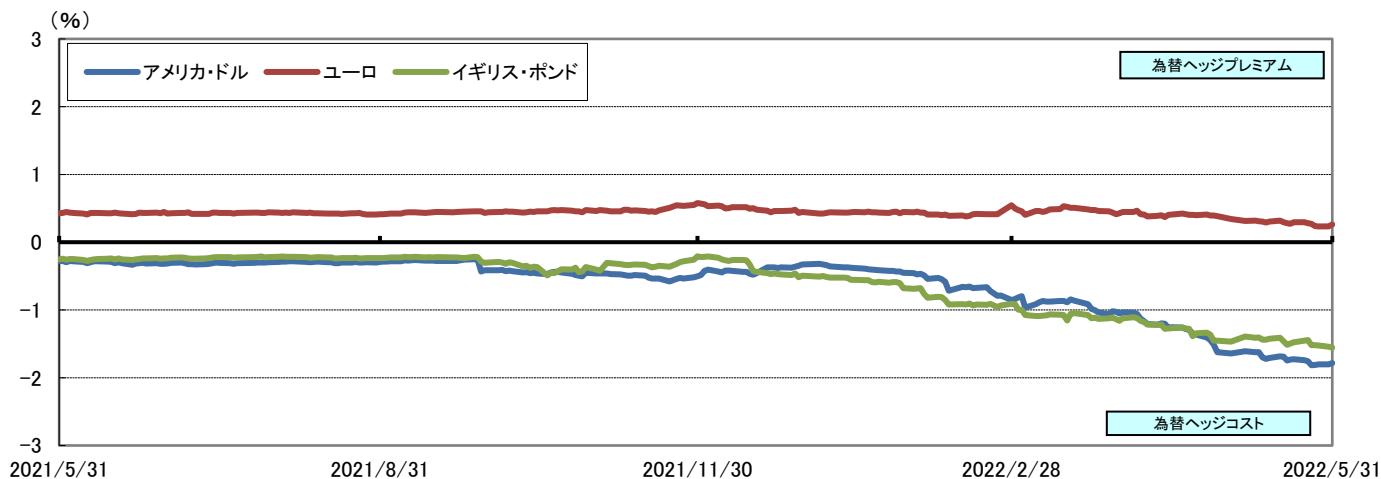
ハイブリッド証券の推移



・出所: ブルームバーグ等のデータを基に野村アセットマネジメント作成
 ハイブリッド証券(除くCoCo債): ICE BofA Global Hybrid Non-Financial Corporate Index
 ハイブリッド証券(CoCo債): ICE BofA Contingent Capital Index
 ・上記は過去のデータであり、将来を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの投資成果を示唆あるいは保証するものでもありません。

「ICE BofA Global Hybrid Non-Financial Corporate Index SM/®」、「ICE BofA Contingent Capital Index SM/®」は、ICE Data Indices, LLCまたはその関連会社(「ICE データ」)の登録商標です。当ファンドは、ICEデータによって支持・推奨・販売・販売促進されるものではなく、また、ICEデータは当ファンドに関して一切の責任を負いません。

通貨別対円為替ヘッジコスト／プレミアムの推移



・出所: ブルームバーグ等のデータを基に野村アセットマネジメント作成
 上記の為替ヘッジコスト／プレミアムは、スポットレート、3か月フォワードレートより野村アセットマネジメントが算出した値であり、ファンドにおける実際のヘッジコストとは異なります。ヘッジコストの場合はマイナス、ヘッジプレミアムの場合はプラス表記になります。
 ・上記は過去のデータであり、将来を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの投資成果を示唆あるいは保証するものでもありません。

この報告書は、ファンドの運用状況をお伝えすることを目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。当ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の投資環境

○米国市場では、金利は月間で低下しました。複数の景況感指標の悪化などから市場の一部で景気減速に対する懸念が高まり、金利は低下しました。欧州市場では、金利は月間で上昇しました。ECB(欧州中央銀行)の早期利上げ開始観測の高まりなどから、金利は上昇しました。

○米国クレジット市場では、市場全体のスプレッド(利回り格差)が月間で小幅に拡大しました。米国の大手小売企業からコスト増が業績に影響を及ぼすとの見通しが示されたことや、更なる金融引き締めによる景気後退への懸念が高まった局面があったことなどから、スプレッドは月間で小幅に拡大しました。欧州クレジット市場では、市場全体のスプレッドが月間で拡大しました。更なる金融引き締めへの警戒感に加え、EU(欧州連合)におけるロシア産原油の禁輸を検討する動きによって資源価格高騰への懸念が高まったことなどが主な背景となりました。CoCo債(偶発転換社債)を含むハイブリッド証券市場は欧米クレジット市場と概ね同様な動きとなりました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○CoCo債を含むハイブリッド証券の組み入れを高位に保ちました。

○外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図りました。

今後の運用方針

(2022年5月31日現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○ハイブリッド証券への投資にあたっては、原則として購入した銘柄を持ち切る運用を基本とします。

○投資したハイブリッド証券が償還された場合には、その償還金をもって、他のハイブリッド証券あるいは日本を含む先進国の公社債へ投資します。償還金をもって投資する公社債は、当ファンドの残存信託期間内に満期償還日あるいは繰上償還可能日を迎えるものとし、流動性や為替ヘッジコスト等を勘案して銘柄を選定します。

○外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ります。

この報告書は、ファンドの運用状況をお伝えすることを目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。当ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

- 信託財産の成長を図ることを目的として運用を行いません。
- 世界各国の金融機関または事業会社等が発行する期限付劣後債、永久劣後債、優先証券、CoCo債等(「ハイブリッド証券」といいます。)および日本を含む先進国の公社債等を主要投資対象とします。
 - ファンドにおけるハイブリッド証券とは ■
 - 劣後債
弁済順位が発行体の一般債務に劣後することとなる債券をいい、償還期限の定めがあるものを「期限付劣後債」、償還期限の定めがないものを「永久劣後債」とします。
 - 優先証券
弁済順位が劣後債に劣後し、普通株式に優先するものをいいます。
 - CoCo債(偶発転換社債)
金融機関が自己資本増強のために発行する転換社債の一種で、発行体が実質破綻状態にあると規制当局が判断した場合や、発行体の自己資本比率が基準値を下回るなど、偶発的な事象であらかじめ定められた条件に抵触した場合、元本の一部または全部が削減されたり、強制的に普通株式に転換される仕組みを有する証券をいいます。
※ CoCoとは、Contingent Convertibleの略で、「偶発的に転換される」という意味を表しています。
- ポートフォリオの構築にあたっては、ファンドの信託期間内に満期償還日または繰上償還可能日を迎えるハイブリッド証券の中から、利回り水準や信用力、残存期間等を考慮して投資対象銘柄の選定を行なうことを基本とします。
- 投資するハイブリッド証券は、取得時においてBB格相当以上の格付(格付がない場合は同等の信用度を有すると判断されるものを含みます。)を有するものとし、ポートフォリオ構築完了時点における組入銘柄の平均格付はBBB格相当以上とすることを基本とします。
 - ◆ 格付は、S&P、Moody'sおよびFitchのいずれかの格付が付与されている場合、最も高い方を基準とします。
- ハイブリッド証券への投資にあたっては、原則として購入した銘柄を持ち切る運用を基本とします。
- 投資したハイブリッド証券が償還された場合には、その償還金をもって、他のハイブリッド証券あるいは日本を含む先進国の公社債へ投資します。償還金をもって投資する公社債は、当ファンドの残存信託期間内に満期償還日あるいは繰上償還可能日を迎えるものとし、流動性や為替ヘッジコスト等を勘案して銘柄を選定します。投資する公社債は、取得時において、BBB格相当以上の格付(格付がない場合は同等の信用度を有すると判断されるものを含みます。)を有するものとします。なお、日本を含む先進国の国債については、格付に関わらず投資を行なえるものとします。
- CoCo債への投資割合は、ファンドの純資産総額の50%以内とすることを基本とします。
- 外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
- ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッドに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- 原則、毎年11月の8日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行いません。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、原則として利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。

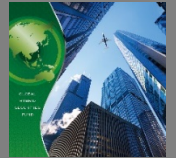
* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

この報告書は、ファンドの運用状況をお伝えすることを目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。当ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

◆ 設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



投資リスク

ファンドは、ハイブリッド証券および債券等に投資しますので、市場金利や発行体の信用度の変動によるハイブリッド証券および債券の価格下落等により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、ハイブリッド証券の流動性リスク、ハイブリッド証券の繰上償還に関するリスクなどがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2023年11月8日まで(2020年11月9日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則11月8日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 当該投資信託のお申込み期間は終了しました。
- ご購入単位 当該投資信託のお申込み期間は終了しました。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご換金のお申込みができません。
・ニューヨークの銀行 ・ロンドンの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入手数料	当該投資信託のお申込み期間は終了しました。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年0.924%(税抜年0.84%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入る有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時)	1万口につき基準価額に0.4%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

＜分配金に関する留意点＞

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社
★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

＜委託会社＞ **野村アセットマネジメント株式会社**
[ファンドの運用の指図を行なう者]
＜受託会社＞ **野村信託銀行株式会社**
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

この報告書は、ファンドの運用状況をお伝えすることを目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。当ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)2020-11(限定追加型)

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社山形銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第12号	○			
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第3号	○		○	
株式会社三十三銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第16号	○			
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第191号	○			

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。